

GENBAX点検 マニュアル - オフライン点検の設定/操作 -



・ オフライン(圏外)点検とは	02ページ
・ (事前設定)圏外対応の現場に設定する	04ページ
・ STEP1.実施対象を選択する	06ページ
・ STEP2.圏外環境で点検する	11ページ
・ STEP3.点検結果を反映する	16ページ
・ オフライン点検のQ&A集	18ページ

オフライン(圏外)点検とは

オフライン(圏外)点検は、インターネット接続がない環境(=オフライン)でも途切れることなく、点検が実施できる機能です。圏外モードへ切り替えるためには、現場設定が必要です。ユーザが「圏外モード」に切り替えると、圏外で点検できるようになります。

事前設定

圏外対応の現場に設定する

(対象の権限: 自社ユーザすべて、協力会社ユーザ現場管理者)

*既存の現場で設定変更可能です

ユーザ操作

(対象の権限: すべてのユーザ)

The image shows two side-by-side screenshots of a mobile application interface. The left screenshot is titled 'オンラインモード' (Online Mode) and shows a menu with '実施対象選択: 一覧から実施' (Select implementation target: Implement from list). Below this, it says '現在オンラインモード' (Currently online mode) and has a button '圏外モードへ切替' (Switch to offline mode). There are three buttons: '予定から実施' (Implement from schedule), '一覧から実施' (Implement from list), and '履歴から実施' (Implement from history). A hand icon points to the '圏外モードへ切替' button. The right screenshot is titled '圏外モード' (Offline Mode) and shows a menu with '実施対象選択' (Select implementation target) and '使い方' (Usage). Below this, it says '現在圏外モード' (Currently offline mode) and has a button 'オンラインモードへ切替' (Switch to online mode). There are three buttons: '予定から追加' (Add from schedule), '一覧から追加' (Add from list), and '履歴から追加' (Add from history). A hand icon points to the 'オンラインモードへ切替' button. A central callout box with an orange border contains the text: 'ユーザ自身で点検モードを切り替えできるようになります' (Users can switch inspection modes themselves). An orange arrow points from the callout box towards the right screenshot.

オンラインモード

実施対象選択: 一覧から実施

現在オンラインモード

圏外モードへ切替

予定から実施 一覧から実施 履歴から実施

コード読取

全体 機械 設備・安全 作業者

実施対象検索

対象種別 検索または単一選択

圏外モード

実施対象選択 使い方

対象選択 点検実施 結果反映

インターネットがある環境で対象選択してください

現在圏外モード

オンラインモードへ切替

予定から追加 一覧から追加 履歴から追加

コード読取で追加

実施対象 [点検数: 0 / 100] 全件解除

必要な実施対象を追加してください

ユーザ自身で点検モードを切り替えできるようになります

圏外モードの点検は、3ステップでの操作が必要です。
詳しい操作は、「[圏外\(オフライン\)点検を実施する](#)」よりご確認ください。



***[点検実施]状況以外は、電波のある(オンライン)環境での操作が必要です**

自社ユーザ対象権限
すべて

協力会社ユーザ対象権限
現場管理者

—事前設定—

圏外(オフライン)対応の現場に設定する



該当現場を「圏外対応の現場」に設定します

1

パソコンで[組織管理]メニューから該当の現場を押下し[現場詳細]を開きます。



※[現場一覧]メニューからも設定可能です。
 該当の現場を開き、右下の[編集する]を押下してください。
 *スマートフォンでの設定はできません

2

[システム設定]メニューを開きます。
 [圏外対応の現場として設定する]項目で[する]を選択し、[保存する]を押下します。



設定後、
 点検実施で、以下の点検モードを選択できるようになります。
 ▶オンラインモード…全ての点検をオンラインで実施する通常の点検の方法
 ▶圏外モード…「点検実施」を圏外でも実施可能な方法

自社ユーザ対象権限
すべて

協力会社ユーザ対象権限
すべて

—圏外(オフライン)点検を実施する—

STEP1. 実施対象を選択する

STEP1
実施対象を
選択する

STEP2
圏外環境で
点検をする

STEP3
点検結果を
反映する



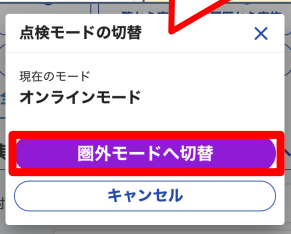
圏外モードに切り替えて、「実施対象」に点検を追加します

1 [点検実施]メニューを開き、[圏外モードへ切替]を押下します。(圏外モードが表示されている場合は②へ)

現場が異なる場合は
[現場切替]で切り替えます



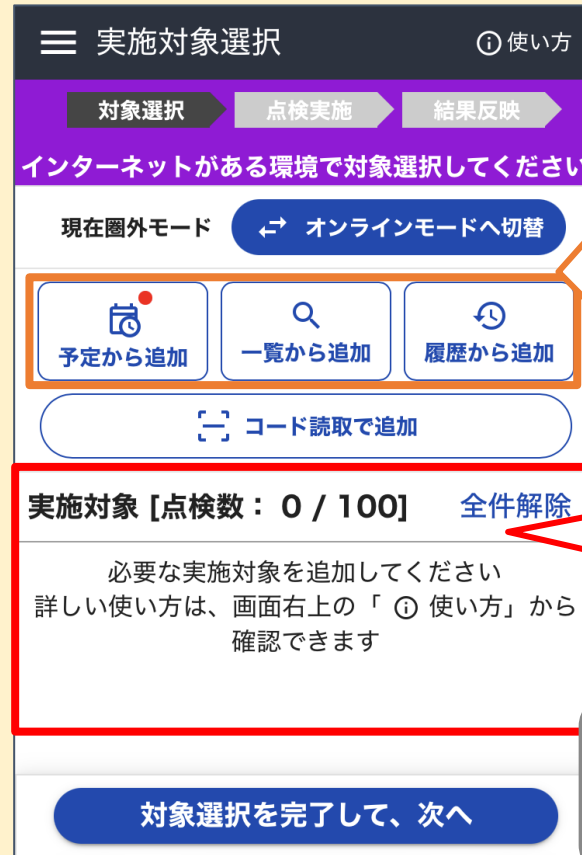
確認画面で
[圏外モードへ切替]
を押下します



*圏外モードの表示が無い場合、
現場の登録状況をご確認ください

注意
点検実施する端末で行います

2 実施する予定の点検を、「実施対象」に追加します。



点検は以下の方法から追加できます。
[予定から追加] - 手順③へ
[一覧から追加]
[履歴から追加] } 手順④へ
[コード読取で追加]

「実施対象」は実施候補の点検リストです。上記の方法から追加します。

[予定から追加]の「●」について
●:(実施履歴がある機械などで) 未完了の点検あり
●:未実施の点検あり

*実施対象は毎日追加が必要です
*追加した実施対象のすべてを、一度に完了させる必要はありません



本日予定されている点検をまとめて、実施対象に追加します

3



予定から追加

[予定から追加]から、点検予定を一括追加します。

所属する会社の当日の点検予定が表示されています。
内容を確認し[未実施の点検を一括追加]を押下します。
実施予定の点検がない場合は、④へ進みます。

自分の実施履
歴を絞り込み
できます

三 実施対象選択：予定から追加

● 実施対象選択に戻る

本日予定されている点検
表示中の会社：ヘルプセンター株式会社 [変更]

自分の実施履歴がある対象のみ

● 未完了

不整地運搬車 (ホイール式)
不整地運搬車
TS0001

始業前

● 未実施

両系建機(クレーン仕様)
バックホウ0.25
0002

未実施の点検を一括追加

[使用しない]を押下し、点検不
要への変更も可能です。
*他の方が点検する場合は、押
さずに残してください。

使用予定のない対象も、[使用する]
を押下して追加可能です

使用しない

車両系建機(クレーン仕様)
バックホウ0.25
TS0002

使用する

ポイント

会社の点検/実施予定を追加するには、
以下いずれかの設定が必要です。

①[点検対象管理]で設定する

(現場管理者以上の権限の方)

点検対象の設定で、[日常的に使用する]
かつ[使用会社]を指定すると、その使用会
社の予定に自動反映されます。

*定期(日次/週次/月次)実施の点検が対象

②[予定管理]で設定する

(現場承認者以上の権限の方がパソコンで操作)

[予定管理]で使用予定を手動設定する
際、「使用会社」を指定すると予定に反映さ
れます。

詳しくはこちら
予定管理
マニュアル



点検予定の実施対象がすべて追加できた場合は、⑤へ進んでください



以下のいずれかの方法で、点検を個別に実施対象へ追加することも可能です

4



一覧から追加

[一覧から追加]画面から適宜検索をして、点検したい対象を選択します。

実施対象選択：一覧から追加

実施対象検索

検索条件

対象種別 検索または単一選択

対象名 ガス溶接器

管理番号 検索または単一選択

担当会社 検索または単一選択

条件 解除 検索

検索結果

ガス溶接器
ガス溶接器
test-000001

検索条件

- 対象種別
- 対象名
- 管理番号
- 担当会社

追加したい点検種別の[実施対象に登録]を押下します。

実施対象詳細

実施対象選択に戻る

高所作業車
高所作業車
KO010

実施状況

対象情 月次(高所作業車点検表)
2025/10/01 - 2025/10/31

詳細情 -

期限情 未実施

実施対象に登録

[実施対象に追加]を押下すると、[追加済み]と表示されます

実施対象を確認する



コード読み取りで追加

モバイル端末のカメラを起動させます。[点検対象読取用コード]を読み取ってください。



*端末のカメラ使用は許可してください

追加したい点検種別の[実施対象に登録]を押下します。

実施対象詳細

実施対象選択に戻る

高所作業車
高所作業車
KO010

実施状況

対象情 月次(高所作業車点検表)
2025/10/01 - 2025/10/31

詳細情 -

期限情 未実施

実施対象に登録

[実施対象に追加]を押下すると、[追加済み]と表示されます

実施対象を確認する



履歴から追加

[履歴から追加]画面から適宜検索をして、追加したい点検を登録します。

実施対象選択：履歴から追加

実施対象選択に戻る

実施対象検索

実施会社 ヘルプセンター株式会社

自分の実施履歴がある対象のみ

検索

検索結果 全 4 件

車両系建機
バックホウ0.4
B001
最終実施日 9/25 履歴

始業前
2025/10/14 - 2025/10/14

未実施

実施対象に追加

実施対象を確認する

[実施対象を確認する]を押下し、[実施対象選択]画面に戻ります



実施対象の一覧に問題がなければ次へ進み、[点検実施に進む]を押下します

5

[実施対象選択]画面に戻ります。
追加した実施対象の一覧に問題がなければ、
[対象選択を完了して、次へ]を押下します。

この画面で、追加した点検の解除が可能です

6

開始前の注意を確認の上、[点検実施に進む]を押下します。
[点検実施に進む]を押すまでを、
オンラインの状態ですべて完了させてください。

注意

[点検実施]フローに進み、
「圏外環境でも点検実施できます」
の表示を確認してください。

自社ユーザ対象権限
すべて

協力会社ユーザ対象権限
すべて

—圏外(オフライン)点検を実施する—

STEP2.圏外環境で点検する

STEP1
実施対象を
選択する

STEP2
圏外環境で
点検する

STEP3
点検結果を
反映する



実施対象から点検対象を選択し、点検を実施します

1 点検対象ごとに記載された点検種別の[実施する]を押下し、点検を始めます。

点検実施：実施一覧 📄 使い方

対象選択 → 点検実施 → 結果反映

圏外環境でも点検実施できます

自分の実施履歴がある対象のみ 📄

コード読取 📄 絞り込む ↑

対象種別 検索または単一選択

対象名 検索または単一選択

管理番号 検索または単一選択

移動式クレーン(クローラー)
ラフタークレーン
OL004

始業前

🔴 未実施

実施する

点検実施を完了して、次へ

オフラインで閲覧可能

自分の実施履歴で対象を絞り込み

この画面からのみ、点検対象QRを読み取り可能
*圏外環境で、端末カメラからはアクセスはできません

実施対象の中から、絞り込み検索が可能
・対象種別
・対象名
・管理番号

2 点検実施画面に遷移します。
対象情報項目と点検概要項目を入力していきます。

点検実施：実施中 📄 使い方

対象選択 → 点検実施 → 結果反映

圏外環境でも点検実施できます

🔍 点検実施：実施一覧に戻る

移動式クレーン(クローラー)
ラフタークレーン
OL004

対象情報 ↑

担当会社
ソラビト建設株式会社

参照ファイル
ファイルは登録されていません

参照ファイルがある場合は、確認可能です

📄 を押下すると、その項目は非表示になります

点検概要 ↑

点検種別 始業前

点検状況 実施中

点検結果 未完了

実施者 **[必須]**
点検 太郎(ヘルプセンター株式会社) ✕

点検実施日 **[必須]**
2025/10/14

実施場所
検索または新規登録 ↓

- 実施者(必須)
登録のあるユーザ名から選択可能
- 点検実施日(必須)
- 実施場所
プルダウンからの選択または直接テキストで入力

*圏外モードでは、点検履歴や前回の点検情報の確認はできません。



点検を進めていきます

3

入力項目がある場合は、指定された形式(値/テキスト/選択肢)で入力します。

点検実施：実施中

点検実施：実施一覧に戻る

入力項目

天気 [必須]
曇り

気温 [必須]
23.5

時間_任意対象外

4

点検項目をタップし、点検結果をいれていきます。

点検実施：実施中

点検実施：実施一覧に戻る

点検項目

全てをOKにする

各項目をタップする度に「OK」→「NG」→「補修済」→「対象外」→「未完了」が切り替わります

エンジン

OK 対象外 クリア

クランクケース OK

油量はよいか。

メモ(127文字まで)

メモを追加できます

クランクケース 未完了

クランクケース 対象外

クランクケース 補修済

クランクケース NG

クランクケース OK

油量はよいか。

メモ(127文字まで)



必要に応じて、写真やファイルを添付します

5

写真やファイルをアップロードします(任意)。



[写真をアップロード]を押下し、その場で撮影した画像や、端末に保存された画像を選択し添付します。



点検結果に添付する場合はチェックを入れます



画像の位置調整と、矢印の色を選択すると、画像内に追加されます

矢印の位置を調整します
・位置はドラッグして移動できます
・回転/拡大・縮小は下部より操作します



編集が終了したら、[決定]を押下します
1画面戻り、画像を確定する場合は[編集を完了する]を押下します

キャンセル

決定

■写真

- ・10ファイルまでアップロード可能
- ・jpeg/png 形式

■ファイル

- ・5ファイルまでアップロード可能
- ・pdf 形式



点検を終了し、実施一覧に戻ります

6

画面の最下部にまで進みます。点検結果を確認し、[結果備考]にコメントがあれば入力します。
問題が無ければ[点検完了]を押下して点検を終了します。

[一時保存]可能ですが、オンライン環境で「結果反映」するには[点検完了]または[破棄]のいずれかが必要です

入力内容を削除し、点検未実施に戻したい場合は、[破棄]を押下します

終了後、実施一覧に戻ります。
引き続き、別の点検を実施してください。

[使用しない]を押下し、点検不要に変更できます

自社ユーザ対象権限
すべて

協力会社ユーザ対象権限
すべて

—圏外(オフライン)点検を実施する—

STEP3.点検結果を反映する

STEP1
実施対象を
選択する

STEP2
圏外環境で
点検をする

STEP3
点検結果を
反映する



圏外モードで点検した結果を、オンラインで反映します

1

オンライン(電波のある)環境で[点検実施を完了して、次へ]を押下します。最終確認画面より[反映する]を押下すると、点検結果が反映されます。終了後、自動で[実施対象選択]画面に戻ります。

点検実施：実施一覧

対象選択 点検実施 結果反映

圏外環境でも点検実施できます

自分の実施履歴がある対象のみ

コード読取 絞り込む

移動式クレーン(クローラー)
ラフタークレーン
OL003

始業前
未実施 実施する

使用前
現場 正 (ソラビト建設株式会社)
完了 実施する

点検実施を完了して、次へ

点検結果を反映します

実施した点検の、結果の反映に進みます。
この操作はインターネットがある環境で行ってください。

キャンセル 反映する

必ず「オンライン」で押下します

点検結果反映

対象選択 点検実施 結果反映

1件の反映が成功しました
※3秒後に実施対象選択に戻ります

実施対象選択に戻る

実施対象選択

インターネットがある環境で対象選択してください

現在圏外モード オンラインモードへ切替

予定から追加 一覧から追加 履歴から追加

コード読取で追加

実施対象 [点検数：17 / 100] 全件解除

移動式クレーン(トラック・ホイール)
トラッククレーン
OL002

日次

対象選択を完了して、次へ

注意

結果反映は必ず当日中に行ってください。未反映の状態では翌日の点検を開始できません。

*オンラインモードへの切り替えは、結果反映後おこなってください。

自社ユーザ対象権限
すべて

協力会社ユーザ対象権限
すべて

オフライン点検のQ&A集

設定した現場では、すべての点検がオフライン対応の点検方法になりますか

いいえ、ユーザが必要に応じて、点検方法を「オンラインモード」か「圏外モード」を選択できます。ただし、現場が「圏外対応」に設定していない場合、「圏外モード」は選択できません。

「圏外モード」から「オンラインモード」へはいつでも戻せますか

圏外モードで「点検実施」の状態であれば、いつでも変更可能です。圏外モードで点検を実施した場合には必ず結果反映してから点検モードの変更を行ってください。「オンラインモード」から「圏外モード」への変更はいつでもできます。

複数の点検を一度に「実施対象」に加えることはできますか。

複数の点検を「実施対象」に加えるには、[予定から追加]から一括追加してください。他の方法はすべて個別での追加となります。予定を追加するには、点検対象の設定で「日常的に使用する」かつ「使用会社」を指定する、または予定管理メニューでの使用予定の設定が必要です。詳しくは[予定管理マニュアル](#)をご確認ください。

圏外(オフライン)環境でコード読取ができるので、「実施対象」に入れなくてもいいですか。

「実施対象」に入っていない点検は、オフライン環境で点検実施ができません。コード読取を行う対象も、オンライン環境で必ず「実施対象」に入れてください。

オフライン点検は、既存の現場で設定可能ですか。新しく現場を作り直す必要がありますか。

はい、既存の現場で設定可能です。稼働中の現場はシステム設定から「圏外対応」に切り替えることで、そのままオフライン点検をご利用いただけます。この設定変更には、現場を作り直す必要はありません。また、「圏外対応」を[する]から[しない]に戻す場合も、現場の作り直しは不要です。

[状況照会]メニューから点検実施した場合も、オフライン点検の手順(3ステップ)が必要ですか。

[状況照会]メニューから点検実施する場合には、オフライン点検には対応していません。[通常の点検方法と同じ手順](#)となります。

同じ点検を複数名で実施してしまいました。どうなりますか。

オフライン点検中は、他の人が同じ点検を実施しているか確認できないため、結果反映後に重複する場合があります。重複した点検はすべて記録として残り、点検表のPDFにもそのまま複数記載されます。重複した点検を削除したい場合には、点検番号が最も小さい点検を残してください。詳しくは「[点検が重複している場合、どのような影響がありますか？](#)」をご参照ください。

SORABiTO